

赤れんが

平成16年 冬号

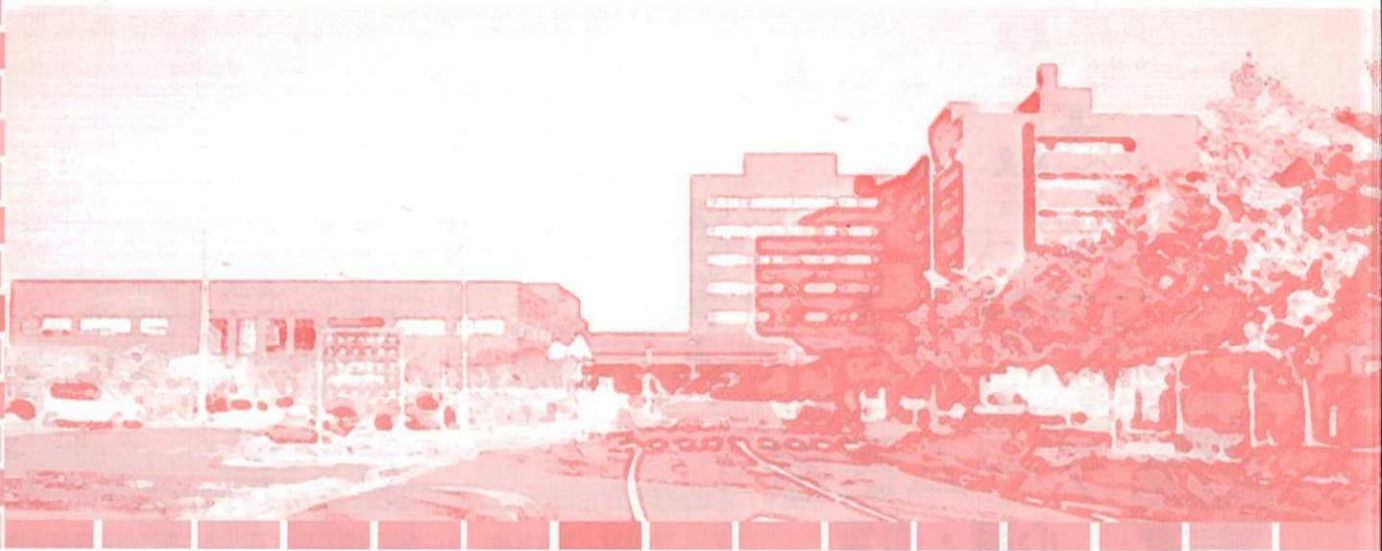
- 副院長
- 特集「チーム医療：心臓」
- 「インフルエンザ」
- Q&A（質問）コーナー
- 診療案内他

理念

鳥取県立中央病院は、県の基幹病院として良質で思いやりのある医療を提供します

方針

- 私たちは、急性期の高度・特殊医療をおこないます
- 私たちは、地域の人たちの安心・安全のため、救急医療に取り組みます
- 私たちは、地域の医療機関との連携強化に努めます
- 私たちは、地域の人々が納得される医療を行います
- 私たちは、組織人としての役割を遂行できるよう、研修・研鑽します



「チーム医療」

鳥取県立中央病院
副院長 根本良介



今夏、ギリシャで開催されたオリンピックでは、日本中メダルラッシュに沸きました。その最大の要因は選手を中心にした、チームトレーニングにあつたということです。

さて、鳥取県立中央病院は約500人のスタッフで構成されます。その中にはいろいろな職種のひとつがいます。それぞれの専門職が、できる限りの能力を発揮し、患者様の治療にあたっています。

病院の専門職を全国規模の試験が必要な種目に挙げてみましょう。医師、看護師、助産師、薬剤師と、ここまでなら誰でも指摘できます。さらに、検査技師、放射線技師、理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士、調理師と続きます。最近の専門職として医療ソーシャルワーカー、診療情報管理士、臨床工学技士があります。

患者様の治療には、これらの専門職がチームを組んで対応します。医師、看護師、栄養士、理学療法士などが円をなし、患者様を取り囲むようにひとつのチームを形成します。もちろん、各々の専門職

が患者様と個々に対応しますが、大事なところは専門職同士の横の連携です。これが「チーム医療」です。

当院は、赤ちゃんから大人までの救急医療、高度医療を主にした急性期医療を分担しています。急性期の治療には、チーム医療が欠かせません。今回は、その「チーム医療」を特集しました。



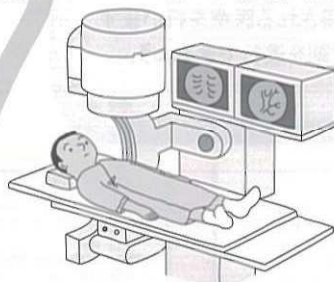
「風船で治す」

循環器科部長
吉田泰之

循環器科では、心臓カテーテル法（細径の管を血管から心臓に到達させておこなう検査治療手技）を用いた心臓病の治療を専門としています。当科では、開設当初より虚血性心臓病（心筋梗塞、狭心症）のカテーテル治療（経皮的冠動脈形成術：いわゆる風船治療）を診療の中心として取り組んできました。特に救急医療では、一刻を争う急性心筋梗塞や不安定狭心症といった急性冠症候群（急性期の生命に危険の及ぶ虚血性心臓病）に昼夜を問わず速やかなカテーテル治療を行っています。

■チームスタッフ

4名の心臓カテーテル法を専門とする循環器科医師と3名のカテーテル室看護師、診療放射線技師、救命救急センター看護師によるチームにより24



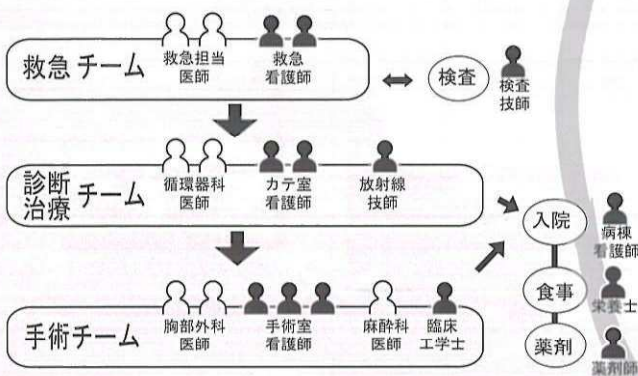
時間体制で、緊急のカテーテル治療に対応しています。現在、年間約90件の緊急の治療を含め、約200件の経皮的冠動脈形成術を行い、良好な治療成績を上げています。虚血性心臓病は身近な病気ですので、私たちは高度医療というより、良質な地域医療を目指しています。近年は、アブレーション治療（心筋焼灼術）や植え込み型除細動器による不整脈治療にも成果を上げています。従来は、大学病院や循環器科の専門施設にのみ委ねられてきたこれらの高度医療を、身近な医療として県民の皆様にご提供することが可能となりました。

チームスタッフの言葉

カテ室看護師

カテ室では、予定検査の準備、介助と、緊急カテーテル治療の介助を行っています。一刻を争う治療のため、緊張する場面も多いのですが、関連スタッフとのチームワークで、スムーズに対応しています。患者様が安心、かつ安全に検査が受けられるよう心がけています。

図1. 急性心筋梗塞診断・治療とチーム医療



特集

チーム医療 心臓・血管

今回は、高度医療。特に心臓分野における当院の専門的な役割を通して、医師だけでなく様々な職種が協力して治療に携わる現場を特集します。

「手術で治す」

胸部外科部長
谷口巖

当科は狭心症、急性心筋梗塞などの虚血性心疾患、心臓弁膜症、大動脈瘤を主体とした大血管、さらに両下肢動脈閉塞などの末梢血管の外科治療を担当しています。いずれも生活習慣病で日常生活を改善して予防することが一番大切な疾患ですが、種々の内科治療にも関わらず手術が必要になることがあります。

人工心臓を初め、いろいろな装置を使用した高侵襲な手術ですが臨床工学技士なども協力して手術チームは完成しており、定期手術では比較的安安全な手術になっています。冠動脈バイパス術は全症例で人工心臓を用いない心拍動下、大動脈瘤手術では超低温下循環停止という、体温20℃での心停止で行い、脳梗塞などの合併症の低下を達成しました。東部唯一の施設であり、超緊急手術に備えてスタッフ全員が365日、24時間待機しています。

チームスタッフの言葉

手術室看護師

私たちは、心臓血管外科という高度で特殊な長時間の手術介助を行っています。昼夜を問わず入ってくる緊急手術にも対応しています。医師や他のスタッフと連携をとりながら、患者様に安全な高度医療が提供できるよう、責任と誇りを持ち日々がんばっています。

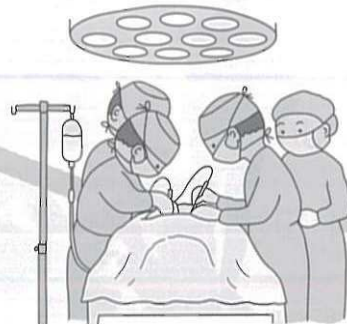
チームスタッフの言葉

臨床工学技士

心臓手術は胸部外科医、麻酔科医、看護師、技師など専門家が協力しなければ成り立たない手術の一つです。臨床工学技士は人工心臓装置を操作して、血圧や血液の酸素化、体温調整など生命維持機能を一時的に代行しています。

病院を支える 様々なスタッフ

総職員数 522名 (H16.4時点)
医師：72名、看護師：318名、医療スタッフ：55名（薬剤師、衛生技師、診療放射線技師、理学療法士、栄養士、歯科衛生士、診療情報管理士、臨床工学技士）、その他：88名（事務、電気技師、機械技師、医療ソーシャルワーカー、運転士、交換手、ボイラー技師、調理師など）



院内トピックス

こんなことやってます！

インフルエンザにご注意！！

インフルエンザは、風邪と同じようにウィルスによって感染しますが、風邪と異なり、伝染力がとても強く、感染してから短時間（半日～3日）で発症します。筋肉痛、関節痛、強い倦怠感など、普通の風邪とは異なった症状が現れ、子どもや高齢者、体力の落ちた方などでは、まれに「インフルエンザ脳症」といった重い合併症を引き起こすことがあります。

インフルエンザを予防するには、睡眠をたっぷりととって、規則正しい生活を送り、疲れをためないことが大切です。また、外出時にはマスクをし、帰ったらうがい、手洗いを行うことも有効です。また、予防接種をすると感染率がぐっと低くなります。

インフルエンザかな？と思ったら早めに診察を受けましょう。



「ふれあいフェスタ」報告

当院では毎年、“中央病院ふれあいフェスタ”を開催しています。患者様ならびにご家族の方など当院を利用される方々に対する、病院職員によるボランティアの催しです。企画実行は当院のボランティア委員会が主体となりますが、“ひまわり会”など関連諸団体にも参加していただいております。

今年も10月30日の土曜日に外来棟1階ホールにおいて開催され、多くの方で賑いました。職員によるバザー、職員文化部の作品展示、健康相談コーナー、喫茶コーナー等の例年の催しに加えて、今年はアロマセラピーの体感コーナー、ボランティア委員全員による合唱が行われ、大変好評でした。

来年も秋に行われることが予定されています。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

Q & A コーナー

患者様、県民の皆様からの質問、疑問、意見に対してお答えします。多くのご意見をお待ちしています。

Q.1 毎年花粉症に悩んでいます。花粉症外来があると聞いたのですが？

A 当院耳鼻咽喉科では、月曜の午後を花粉症外来としています。これは主に花粉症を注射や手術で継続的に治す患者様を対象としています。その他の診察日であっても、花粉症の診察を行っておりますのでご相談ください。

花粉症は一度なると、毎年同じような症状がでます。しかし、症状が軽いうちから予防的に薬を飲んだり、マスクや洗眼など花粉を吸わないようにしたりすることで、症状を軽くできます。花粉症かどうかは、簡単な検査でわかりますし、最近はいちどきちんと専門医の診察を受け、長く上手に付き合っていくことが大切です。



最近、天気予報ならぬ「花粉予報」も、普及しつつあります。

ちなみに、2005年は花粉が多い年と予想されています。

花粉症

外来診療日程表 (平成16年11月1日～)

名称	月	火	水	木	金
総合診療科	田中孝	足立	足立	吉田	小村
	杉本	清水辰	田中究	榑崎	岡田
内科	榑崎	榑崎	田中孝	山根	清水辰
	山本寛/澄川	田中孝	岡田	小村	杉本
	田中究		武田倬	山本寛	
循環器科	那須	遠藤	那須	森谷	吉田
	吉田	吉田	森谷	遠藤	那須
神経内科	中安	土居	中安	土居	中安
	小出				小出
精神科	松林	松林	松林	松林	松林
小児科	常井	星加	宇都宮	星加	宇都宮
	豊島	宇都宮	近藤	常井	堂本
	宇都宮		星加	豊島	常井
外科・小児外科	岸	澤田	清水	河村	福田
整形外科	山本哲	鱸(すずき)	鱸	鱸	服部
	山本清	山崎	山本清	山本哲	山本哲
	服部		山崎		
形成外科	坂井		坂井		坂井
脳神経外科		稲垣	福永	大竹	
	稲垣	大竹	稲垣	福永	稲垣
胸部外科	谷口	谷口		森本	宮坂
		丸本			丸本
泌尿器科	根本	渡邊	引田	渡邊	根本
皮膚科	河上	河上	河上	河上	河上
産婦人科	皆川	大野原	池野	坂本	皆川
	大野原	池野	皆川	皆川	大野原
	池野	★堀江	大野原	池野	堀江
眼科	伊藤	川口	伊藤	川口	川口
耳鼻咽喉科	竹内	竹内	大学医師	竹内	大学医師
	鈴木(午後)		鈴木		鈴木
放射線科	藤原	中村	中村	★小川	藤原
麻酔科	内田	坂口	内田	小笹	内田
口腔外科	谷尾	谷尾	谷尾	谷尾	谷尾
	池田	池田	池田	池田	池田
人間ドック	青木	青木	青木	青木	青木

★は、新たに採用された医師です。

婦人科 坂本医師に代わり、鳥大より 堀江さや子医師

放射線科 三島医師に代わり、松江市立病院より 小川洋史医師

鳥取県立中央病院
外来診療受付時間 8:30~11:00

※外来は基本的に予約制です。

予約に関する変更・お問い合わせは午後2時から受け付けます。

※緊急手術等で担当医が変更になることもあります。

面会時間 13:00~20:00

専門外来等

名称	曜日	担当医
ペースメーカー	水・午後	循環器(森谷)
アトピー	水・午後	皮膚科(河上)
尿失禁	水	泌尿器科(渡邊)
乳腺	火	胸部外科
スポーツ	水・午後	整形外科(鱸)
リウマチ	金・午前	整形外科(山本哲)
アレルギー・花粉症	月・午後	耳鼻科(鈴木)
更年期	金・午後	産婦人科
発達	第2・4金・午後	小児科(豊島)
小児肝炎	月・午後	小児科(星加)
乳児健診	火・午後	小児科
妊婦教室Ⅰ	第2水曜午後	産婦人科
妊婦教室Ⅱ	第3水曜午後	産婦人科 小児科
安産教室	第4水曜午後	産婦人科
内分泌・不妊症	月・水・金午後	産婦人科(大野原)
産科・周産期	月・水午後	産婦人科(池野)
婦人科腫瘍	水・午後	産婦人科(皆川)
網膜・硝子体外来	月	眼科(伊藤)
思春期外来	月・午後	精神科(松林)
物忘れ	火・午後	精神科(松林)
睡眠障害外来	水・午後	精神科(松林)

バス時刻表

バスターミナル～中央病院
約15分 (平成16年10月)

中央病院行き (鳥取駅発時刻)		鳥取駅行き (中央病院発時刻)
40, 50	7	48
00, 20, 30, 50	8	20, 28, 40
20, 50	9	05, 15, 28, 50
00, 20, 50	10	25, 53
10, 30	11	10, 55
20, 35, 40	12	40, 55
00, 50	13	25, 57
30	14	20, 55
10	15	35
00, 30, 40	16	35, 54
33	17	00, 55
	18	
※赤字は平日のみ	19	07
	20	34

十六本松行

7:56
8:16
10:36

網代、岩井
兼島行

10:07
11:27
12:57
16:47

湯村温泉行

09:25
12:10
14:30
16:10

★面会時間についてのお願い

入院患者様への面会時間は午後1時～8時です。
入院患者様の安静のため、ご協力をお願いします。

なお、午後8時以降に来院された方は、時間外
受付窓口で、時間外入館者の受付をお願いして
おります。ご理解とご協力をお願いします。

院長 武田 倬

発行 鳥取県立中央病院 (〒680-0901 鳥取市江津730)
電話 0857-26-2271 ファックス 0857-29-3227
ホームページ: <http://www.pref.tottori.jp/chuoubyouin/>
E-mail : chuoubyouin@pref.tottori.jp